



東京都立大学
t0001



令和4年度こどもの生活実態調査(16-17歳保護者票)

調査へのご協力をお願い

- このアンケートは、封筒の宛名のお子さんの**保護者の方**に、お願いするものです。
- ご回答は任意です。子育て政策に関する基礎研究という趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。ご回答の郵送をもって、調査へのご協力に同意していただいたものといたします。
- この調査は**無記名**です。お名前をお書きいただく必要はありません。
- ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、ご安心ください。
- お答えになりたくない質問には、**無回答のまま**、次の質問にお進みください。
- ご回答は、鉛筆か、黒または青のボールペンで、回答の番号に○をつけてください。
- 「その他」に○をつけた場合は、() 内にその内容を具体的にご記入ください。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、**みず色の封筒**に三つ折りにして入れ、封をして、同様に封をした**お子さんのみどりの封筒と一緒に**返送用の封筒に入れて郵送してください。
- インターネットでも回答できます。アンケート用紙と一緒に送りした「ご協力をお願い」をご参照ください。

この調査は、豊島区のご協力のもと、**東京都立大学 人文社会学部 子ども・若者貧困研究センター**が実施しています(研究代表者:阿部彩 東京都立大学 人文社会学部教授)。調査に関するお問い合わせ、ご意見などは、以下の担当までお願いいたします。

お問い合わせ電話番号: 042-677-2178 Eメール: rccap@tmu.ac.jp
(東京都立大学 人文社会学部 子ども・若者貧困研究センター)
(10:00~12:00、13:00~17:00 土日・祝日を除く)

※このアンケートのなかの「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを指します。

あなたのこと、あなたの世帯のことについておうかがいします

問1 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続き柄で、お答えください。(〇は1つ)

1 父親	4 祖母	7 施設職員 (→施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答してください)
2 母親	5 兄弟姉妹	
3 祖父	6 その他(具体的に)	

問2 あなたの年齢を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

	歳
--	---

問3 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(〇は1つ)

1 結婚している(事実婚を含む)	3 死別
2 離婚(別居中を含む)	4 未婚・非婚

問3-1 問3で「2.離婚」を選んだ方にお伺いします。離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また、現在養育費を受け取っていますか。(〇は1つ)

1 取り決めしており、養育費を受け取っている
2 特に取り決めはしていないが、養育費を受け取っている
3 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない
4 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない

問4 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

	人
--	---

問5 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。複数いる場合は、人数もお教えてください。

(あてはまる番号すべてに〇、人数はカッコの中に数字で回答してください)

1 父親	3 祖父(人)	5 その他の親せき(人)
2 母親	4 祖母(人)	6 その他(人)

問5-1 宛名のお子さんを含め、世帯内のお子さんの年齢、また、手帳や受給者証を取得されている場合は、その種別も教えてください。

	一人目	二人目	三人目	四人目
年齢	歳	歳	歳	歳
障害者手帳・ 小児慢性特定 疾病 受給者証 の有無	<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 療育(愛の手帳) <input type="checkbox"/> 精神障害 <input type="checkbox"/> 小児慢性特定疾病	<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 療育(愛の手帳) <input type="checkbox"/> 精神障害 <input type="checkbox"/> 小児慢性特定疾病	<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 療育(愛の手帳) <input type="checkbox"/> 精神障害 <input type="checkbox"/> 小児慢性特定疾病	<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 療育(愛の手帳) <input type="checkbox"/> 精神障害 <input type="checkbox"/> 小児慢性特定疾病

問 6 お子さんと同居している大人の家族の中に、高齢・障害または病気などによって、介護や看護が必要な方はいますか。(〇は1つ)

1 いる	2 いない
------	-------

問 7 お子さんのご両親の国籍にあてはまる番号を、それぞれ教えてください。(〇は1つ)

お母さま	→	1 日本	2 日本以外
お父さま	→	1 日本	2 日本以外

問 7-1 問7で「2.日本以外」を選んだ方にお伺いします。家のなかで話している主な言語を教えてください。

1 日本語	2 日本語以外()
-------	------------

問 8 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(〇は1つ)

1 持ち家	4 都市再生機構(UＲ)・公社などの賃貸住宅
2 民間の賃貸住宅	5 給与住宅(社宅・公務員住宅など)
3 都営または市営(区営)の賃貸住宅	6 間借り・その他

問 8-1 1か月あたりの住居費負担はいくらですか。持ち家の場合は住宅ローン返済額、賃貸の場合は、家賃または間代および共益費または管理費(共用部分の電気料・清掃費など)を教えてください。
※住居費の負担がない場合は0とご記入ください。

A 持ち家 (問8で「1」を選んだ方)	⇒	【1か月あたりの住宅ローン返済額】	円
B 賃貸住宅 (問8で「2」～「6」を選んだ方)	⇒	【家賃・間代(共催費・管理費)を含む】	円

お子さんのお母さまとお父さまの職業についておうかがいします

全員におうかがいします。

問 9 お子さんのお母さまとお父さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。お母さま、お父さまがいない場合は、空欄で結構です。(それぞれ、あてはまる番号1つを口に書いてください)

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	11 専業主婦	} →問 10 へ
2 民間企業の正社員	7 自由業	12 学生	
3 公務員などの正職員	8 団体職員	13 引退(退職)	
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	14 その他の無職	
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	10 個人業務請負※注	15 わからない	

注:「個人業務請負」は、ワーバーイーツの配達人など労働契約ではなく、個人で企業と請負契約を結び、仕事をする場合を指しています。

お母さま

お父さま

問 9-1 問 9 で「1」～「10」を選んだ職業をおもちの方におうかがいします。

1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事をもっていらっしゃる場合は合算してください。

お母さま: 週に平均 時間 お父さま: 週に平均 時間

問 9-2 問 9 で「1」～「10」を選んだ職業をおもちの方におうかがいします。

昨年1年間(令和 3(2021)年 1 月～12 月)を合計したお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入なしの場合には、0 をご記入ください。

お母さま: 税込 万円 お父さま: 税込 万円

問 9-3 問 9 で「1」～「10」を選んだ職業をおもちの方におうかがいします。

平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまるものすべてに○)

	早朝 (5～8 時)	夜勤 (20～22 時)	深夜 (22～5 時)	土曜 出勤	日曜・祝日 出勤	左記の勤務は ない
お母さま						
お父さま						

新型^{しんがた}コロナウイルス^{かんせんしやう}感染症によるあなたのご家庭へ^{えいぎやう}影響についておうかがいします

問 10 新型コロナウイルス感染症拡大の前(令和 2(2020)年 3 月以前)に比べ、お子さんのお母さまとお父さまは、以下のようなことがありますか。現在(令和 5(2023)年 1 月)の状況について、お答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

	転職した	め仕事 事を辞	の労働 減少時 間	の労働 増加時 間	少収入 の減	加収入 の増	増加 (ど)間 労働の 間・週 外(夜 未な	クテレ ワーク の増加	ない しれ ても い経
お母さま	1	2	3	4	5	6	7	8	9
お父さま	1	2	3	4	5	6	7	8	9

問 11 新型コロナウイルス感染症拡大の前(令和 2(2020)年 3 月以前)に比べ、お子さんのお母さまとお父さまの(1)収入と(2)労働時間^{ろうどうじかん}はどのように変わりましたか。現在(令和 5(2023)年 1 月)の状況について、お答えください。

10 割減	5 割以上減	2～3 割減	1 割減	変わらない	1 割増	2～3 割増	5 割以上増
1	2	3	4	5	6	7	8

(それぞれ、あてはまる番号 1 つを口^{くち}に書いてください)

	お母さま	お父さま
1 収入		
2 労働時間(テレワーク含む)		

お子さんの健康状態についておうかがいします

問 12 お子さんの健康状態について最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

1 よい	3 ふつう	4 あまりよくない
2 まあよい	5 よくない	

問 13 令和 4 (2022)年 9 月から今まで、お子さんは以下の予防接種を受けましたか。(それぞれ、○は1つ)

※新型コロナワクチンは、3回目までの接種は無料で受けられます。インフルエンザは有料です。

	受けた	受けなかった			
		金銭的理由	時間の制約	受けさせたくなかった/方針で	その他の理由で
A インフルエンザ →	1	2	3	4	5
B 新型コロナワクチン →	1	2	3	4	5

問 14 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(○は1つ)

1 あった	2 なかった →問 15 へ
-------	----------------

問 14-1 問 14 で「1 あった」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため
3 こども本人が受診しなかったため
4 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
5 最初は受診させようと思ったが、こどもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
6 自分の健康状態が悪かったため
7 その他(具体的に)

あなた(回答者)についておうかがいします

問 15 あなたの健康状態についておうかがいします。(○は1つ)

1 よい	3 ふつう	4 あまりよくない
2 まあよい	5 よくない	

問 16 次のA～Fの質問について、あなたは、ここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
A 神経過敏に感じましたか →	1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか →	1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち着かなく感じましたか →	1	2	3	4	5
D 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか →	1	2	3	4	5
E 何をするのも骨折じだと感じましたか →	1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じましたか →	1	2	3	4	5

問 17 あなた自身には、自分が持っている(できる)以下のものがありますか。「ある(できる)」、「金銭的にできない」「必要でない(いらぬ)」のうち最もあてはまるものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	ある (できる)	ない(できない)	
		金銭的に できない	必要でない (いらぬ)
A 自分自身のために使うことができるお金(月 5000 円) →	1	2	3
B 最低2足の靴 →	1	2	3
C 古くなった服を買い替える →	1	2	3
D 友人や家族と1カ月に1回ほど外食する →	1	2	3
E 自宅で自分が使えるインターネット環境 →	1	2	3
F 自分の趣味やレジャーのためのお金 →	1	2	3

お子さんにしていることについておうかがいします

問 18 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

1 中学まで	3 短大・高専・専門学校まで	5 まだわからない
2 高校まで	4 大学またはそれ以上	

問 19 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あ る	な い		
		金銭的な 理由で	時間の 制約で	その他の 理由で
A 海水浴に行く →	1	2	3	4
B 博物館・科学館・美術館などに行く →	1	2	3	4
C キャンプやバーベキューに行く →	1	2	3	4
D スポーツ観戦や劇場に行く →	1	2	3	4
E 遊園地やテーマパークに行く →	1	2	3	4

問 20 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～J について、「1 している」「2 していない、したくない(方針ではない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、○は1つ)

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す →	1	2	3
B 毎年新しい(お古でない)洋服・靴を買う →	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる →	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう、オンライン含む) →	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする →	1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く →	1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる →	1	2	3
H 修学旅行などお金がかかる学校の活動 →	1	2	3
I パソコンかタブレットを与える →	1	2	3
J スマートフォンを与える →	1	2	3

問 21 あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親戚、同僚など)がいますか。
(○は1つ)

1 いる	2 いない
------	-------

問 22 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯に**ないもの**はありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1 こどもの年齢に合った本	8 月に一度の友だちや家族との外食
2 こども用のスポーツ用品・おもちゃ	9 電話(固定電話・携帯電話を含む)
3 こどもが自宅で宿題をすることができる場所	10 インターネットにつながるパソコン
4 テレビ	11 冷蔵庫
5 暖房器具	12 洗濯機
6 自家用車	13 急な出費のための貯金(5万円以上)
7 エアコン	14 あてはまるものはない

家計の状況についておうかがいします

問 23 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金を受給していますか。(受給か非受給に○)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。

※「児童手当」は 15 歳までのお子さんへの補助金です(所得制限あり)。「児童育成手当」「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯のための補助金です。

	受給の有無					
A 児童手当 (中3までのお子さんがある所得制限以下の子育て世帯への給付)	→	1 受給	2 非受給			
B 児童育成手当(所得制限以下のひとり親世帯への給付)	→	1 受給	2 非受給			
C 児童扶養手当(所得制限以下のひとり親世帯への給付)	→	1 受給	2 非受給			
D 特別児童扶養手当(障害のあるお子さんへの給付)	→	1 受給	2 非受給	金額 (1カ月あたり)	1級	円
				2級	円	
E 年金(遺族年金、老齢年金など)	→	1 受給	2 非受給	円		
F 生活保護	→	1 受給	2 非受給	円		

問 23-1 お子さんは、奨学金を受けましたか(受けていますか)。複数受けている場合は、直近のものについて教えてください。(○は1つ)

1 給付型の奨学金を受けた/受けている	3 その他のタイプの奨学金を受けた/受けている
2 貸与型の奨学金を受けた/受けている	(具体的に)
4 奨学金は受けなかった/受けていない	

問 23-2 「1 給付型の奨学金」または「2 貸与型の奨学金」を受けた(受けている)方におうかがいします。

お子さんが、受けていた(受けている)奨学金は、1か月あたりいくらですか。

1か月 円

問 24 上記問 23 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。

お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。(○は1つ)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金を含みますが、上記問 23 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1 収入はない(0円)	6 300~400万円未満	11 800~900万円未満
2 1~50万円未満	7 400~500万円未満	12 900~1000万円未満
3 50~100万円未満	8 500~600万円未満	13 1000~1500万円未満
4 100~200万円未満	9 600~700万円未満	14 1500~2000万円未満
5 200~300万円未満	10 700~800万円未満	15 わからない

あなたのご家庭での生活についておうかがいします

問 25 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(○は1つ)

- | | | |
|------------|------|---------|
| 1 大変ゆとりがある | 3 普通 | 4 やや苦しい |
| 2 ややゆとりがある | | 5 大変苦しい |

問 26 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 赤字であり、借金をして生活している | 4 黒字であるが、貯蓄はしていない |
| 2 赤字であり、貯蓄を取り崩している | 5 黒字であり、毎月貯蓄をしている |
| 3 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである | 6 その他(具体的に) |

問 27 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(○は1つ)

- | | | | |
|---------|-----------|----------|------------|
| 1 よくあった | 2 ときどきあった | 3 まれにあった | 4 まったくなかった |
|---------|-----------|----------|------------|

問 28 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(○は1つ)

- | | | | |
|---------|-----------|----------|------------|
| 1 よくあった | 2 ときどきあった | 3 まれにあった | 4 まったくなかった |
|---------|-----------|----------|------------|

問 29 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～H のサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、○は1つ)

		あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金 →		1	2	3
B 電気料金 →		1	2	3
C ガス料金 →		1	2	3
D 水道料金 →		1	2	3
E 家賃 →		1	2	3
F 住宅ローン →		1	2	3
G 税金・社会保険料 →		1	2	3
H その他の債務 →		1	2	3

問 30 あなたのご家庭が、金銭的に困った状況に置かれたときに、どのような対応が可能ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | | | | |
|-------------|----------------|-------------|-----------|
| 1 親族から借りる | 4 支出を抑える | 7 金融機関等で借りる | 10 その他 |
| 2 友人から借りる | 5 勤務時間を増やす | 8 会社で前借する | 11 何もできない |
| 3 公的機関に相談する | 6 副業(アルバイト)をする | 9 預貯金で対応する | |

お子さんのお父さまとお母さまのこれまでのご経験についておうかがいします

問 31 お子さんのお母さま・お父さまが、最後に卒業した学校は次のどれですか。
(それぞれ、あてはまる番号 1つを口に入れてください)

- | | |
|----|--------------------------------|
| 1 | 中学校 |
| 2 | 高等学校(全日制) |
| 3 | 高等学校(定時制または通信制) |
| 4 | 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校) |
| 5 | 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専) |
| 6 | 短期大学 |
| 7 | 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程) |
| 8 | 大学 |
| 9 | 大学院 |
| 10 | その他 |
| 11 | わからない |
| 12 | 母親・父親はいない |

お母さま

お父さま

問 32 あなたが 15 歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。
(○は1つ)

- | | | |
|-------------|------|-----------|
| 1 大変ゆとりがあった | 3 普通 | 4 やや苦しかった |
| 2 ややゆとりがあった | | 5 大変苦しかった |

問 33 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 両親が離婚した | 5 親から暴力を振るわれた |
| 2 親が生活保護を受けていた | 6 育児放棄(ネグレクト)された |
| 3 母親が亡くなった | 7 1～6のいずれも経験したことがない |
| 4 父親が亡くなった | |

問 34 あなたはお子さんをもってから、以下のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | (元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある |
| 2 | こどもに行き過ぎた体罰を与えたことがある |
| 3 | 育児放棄(ネグレクト)になった時期がある |
| 4 | 出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある |
| 5 | わが子を虐待しているのではないか、と思い悩んだことがある |
| 6 | 自殺を考えたことがある |
| 7 | 1～6のいずれも経験したことがない |

公的支援の利用状況についておうかがいします

問 35 あなたのご家庭では、

(1) 以下の A～H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(2) (利用したことがある人にも、ない人にもお聞きします) 今後、利用することに興味がありますか。

(それぞれ、○は一つ)

(あるかないに○)

		(1) 利用したことがない					(2) 利用することに興味がある		
		利用したことがある	利用したいと思ったことがなかった	条件を満たしていなかった	利用したかったが、利用時間がなかった	利用の仕方がわからなかった		制度等について全く知らなかった	
A 高等学校等就学支援金 (授業料支援)	→	1	2	3	4	5	6	→	ある ない
B 高校生等奨学給付金 (授業料以外の教育費支援)	→	1	2	3	4	5	6	→	ある ない
C 生活保護	→	1	2	3	4	5	6	→	ある ない
D 生活福祉資金貸付制度	→	1	2	3	4	5	6	→	ある ない
E こども食堂	→	1	2	3	4	5	6	→	ある ない
F フードバンクによる食料支援	→	1	2	3	4	5	6	→	ある ない

以下は、ひとり親世帯向けの制度です。ひとり親世帯の方のみお答えください。

G 児童扶養手当	→	1	2	3	4	5	6	→	ある ない
H 母子及び父子福祉資金	→	1	2	3	4	5	6	→	ある ない

<参考>

A 高校生等奨学給付金	高校の授業料以外の教育費負担を軽減するため、所得が一定水準以下の世帯を対象に支援を行う制度。
B 高等学校等就学支援金	国公立問わず、高等学校等に通う所得等要件を満たす世帯の生徒に対して、授業料に充てるため、就学支援金を支給する制度。
C 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困る世帯に対する支援制度。所得制限など要件を満たした世帯に対して、生活費が扶助される。窓口は生活福祉課。
D 生活福祉資金貸付制度	所得が一定水準以下の世帯を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は社会福祉協議会。
E こども食堂	こどもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または低額で食事を提供している場所。
F フードバンク	支援を必要とする人に対して食料品を無料で提供する場所。
G 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための支援。窓口は子育て支援課。
H 母子及び父子福祉資金	東京都のひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は子育て支援課。

問 36 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、○は1つ)

	相談したことがある	相談したことがない			
		相談したいと思 ったことがなかつ た	相談したかった が、抵抗感があつ た	相談時間や場所 などが使いつら かった	相談する窓口や 方法がわからな かった
A 区役所の窓口 →	1	2	3	4	5
B 子育て支援総合センター →	1	2	3	4	5
C 学校・保育所・幼稚園の先生、 スクールカウンセラーなど →	1	2	3	4	5
D 民生委員・児童委員 →	1	2	3	4	5
E 保健所(保健センター) →	1	2	3	4	5
F ハローワーク →	1	2	3	4	5
G 上記以外の公的機関 →	1	2	3	4	5

問 37 豊島区に要望することがあれば、ご自由にお書きください。(例:生活費・通学費の手当、塾代の補助など)

問 38 あなたが今、困っていることや悩みごとがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。